

農作業安全の取り組みについて

2022年2月16日（水）



2021年度の取り組み

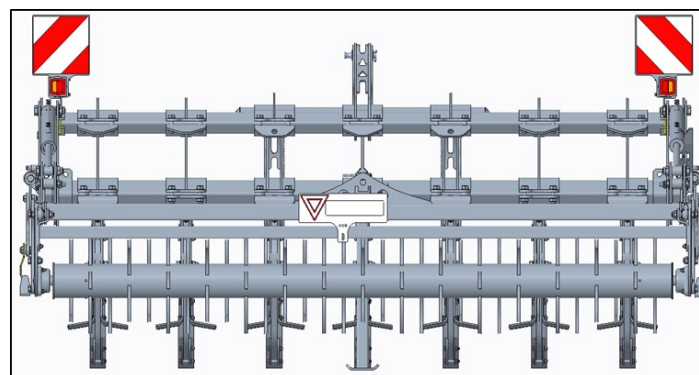
安全フレーム非装着車廃棄促進

- ◆ 安全フレーム非装着車市場台数削減促進の取り組み
- ◆ 2021年4月～2022年3月31日実施中
- ◆ 全国一律展開
- ◆ 下取り車は、廃棄処分
- ◆ メーカー問わず対応



トラクタ公道走行対応

- ◆ 公道走行キット対応一覧カタログの作成
- ◆ 公道走行対応モデルの設定
純正ロータリーに制限標識、反射ラベルを同梱



農作業安全運動の活動

- ◆ シーズン前の点検整備励行
※事前点検でのトラブル防止
- ◆ 農作業安全ステッカー配布
- ◆ 農作業安全ポスター配布



2021年度の取り組み



～ Long Life ～ 人も道具も、長く強く。

農作業安全啓発

- ◆ 農作業安全啓発（機種別）作成（2022/2月ホームページ掲載予定）。以下、掲載イメージとなります



トラクター作業の時は

ほ場作業だけでなく、公道走行の際にも特に注意が必要です。



・安全キャブ、フレームのあるトラクターを使用する

安全フレームは必ず立てて乗車してください。



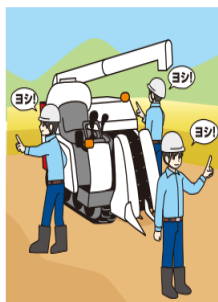
・シートベルトを必ず着用する

トラクターに乗るときは、必ずシートベルトを着用してください。



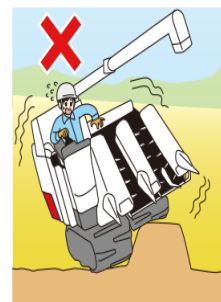
コンバイン作業の時は

補助者としっかり連携をとりながら作業しましょう。手こぎ作業は特に慎重に行ってください。



・始動前に周囲を確認する

始動、発進時は、周囲に人や障害物がないか確認してください。
補助者と作業を行う場合、ホーン等で合図をして安全を確認してください。



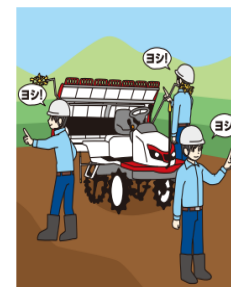
・あぜ越えは低速で、必ず直角に入る

あぜ越えやほ場への出入りのときは、低速にして、直角に横切るようにしてください。
段差が大きい場合は、アユミ板を使用してください。
あぜ越えやほ場から出るときは、グレンタンクから糞を出してください。



田植機作業の時は

不安定になりやすいほ場の出入り時は特に注意しましょう。



・始動前に周囲を確認する

始動、発進時は、周囲に人や障害物がないか確認してください。



・あぜ越えはアユミを使用し、直角に入る

あぜ越えやほ場への出入りのときは、低速にして、直角に横切るようにしてください。
段差が大きい場合は、アユミ板を使用してください。
あぜを上がる時は後進、降りるときは前進で、ゆっくり行ってください。

2022年度の取り組み予定



～ Long Life ～ 人も道具も、長く強く。

安全フレーム非装着車台数削減の継続

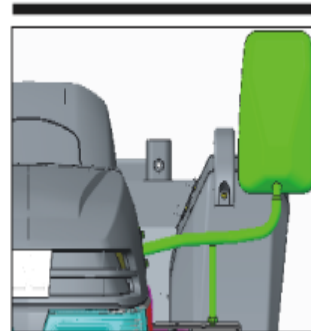
- ◆ 安全フレーム非装着車の市場台数削減への取り組み継続
- ◆ 1年間継続実施
- ◆ 全国一律施策展開
- ◆ メーカー問わず対応



公道走行対応モデルの設定

- ◆ 純正ロータリーに制限標識、反射材貼付
□ 同梱から標準装備へ
- ◆ トラクタの左側後写鏡追加、後退灯移設
□ キットから標準装備へ

(B) ミラーキット



④GOE用 [K-MIRGOE]

(C) 後退灯移設キット



写真は②GA/GM用

従来の農作業安全啓発活動の継続

- ◆ シーズン前点検整備の励行
※事前点検実施により、トラブル防止
- ◆ ポスター、ステッカー配布
- ◆ 公道走行に関する部品、ガイドブックの案内



ASUMA保険サービス

“ASUMA” insurance

三菱農業機械をご購入いただき、保証登録カードをご提出いただいた方に ASUMA 医療コールサービスをご提供します。さらにトラクタ、コンバイン、乗用田植機をご購入のお客様には、ご購入者様のご負担なく無料で、安心の ASUMA 保険サービスを付帯させていただきます。もしもの時の安心をご提供するものです。「人も道具も、長く強く。」のメッセージとともに三菱農業機械を末永くご愛用ください。



もしものときの安心を

医療コールサービス ☎

死亡・後遺障害保険金 100万円

